

広報

にしあいづ

3

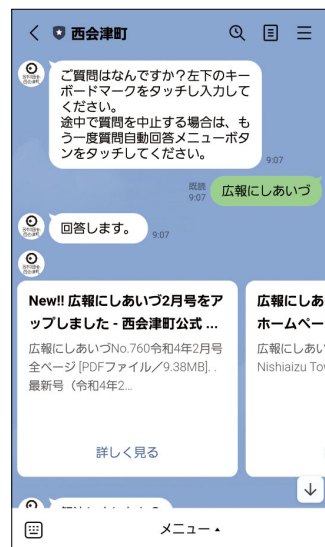
2022

No.761



もくじ - Contents -

P2 特集 **西会津町LINE公式アカウントははじめました**



↑ 質問自動回答ボタンを選択後は、写真のように調べたい内容に関する言葉を入力してください(写真は「広報にしあいづ」と入力した場合です)。
【例】ごみの分別…「ごみ」



質問自動回答
町民の皆さんから質問を受け付け、回答は左のように町公式ホームページの関連ページに案内します。ボタンを選択し、質問したい内容に関する単語などを入力してください。



オンライン申請
「西会津町かんたん申請・申込システム」に案内し、オンラインで電子申請ができます。現在は、町内体育館の使用申請と上下水道の使用の開始・停止申請が可能です。今後、その他の申請項目も順次追加していきます。



新型コロナウイルス関連情報
町公式ホームページの新型コロナウイルス感染症特設ページを表示します。新型コロナウイルスワクチンの接種日程やその他関連情報などを確認できます。

町の情報がリアルタイムで届く！ 西会津町LINE公式アカウント はじめました！

町では、1月12日よりLINE公式アカウントの運用を開始しました。目的は「町民の皆さんと町役場(行政)の情報連携」です。本アカウントを通じ、町や地域の情報・データを集約し、町民の皆さんと町役場が共有するとともに、町の取り組みなどを町内外に発信していきます。
今月号では、西会津町LINE公式アカウントのさまざまな機能を紹介します。まずは右記からお友だち登録をお願いします！

お友だち登録は
こちらから！



または

LINE ID
@nishiaizutown
で検索

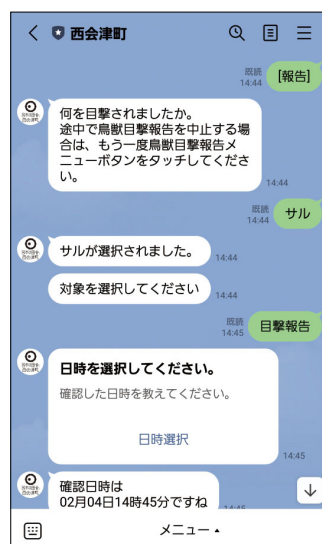
リッチメニュー

町LINE公式アカウントでは、町から情報が届くだけでなく、さまざまなリッチメニューを使って町の情報を調べたり、電子申請を行ったりすることができます。



↑ 鳥獣目撃報告ボタンを選択後は、町LINE公式アカウントの案内に沿って、日時や場所などの情報を分かる範囲で入力してください(写真は一例です)。

※入力する時や鳥獣の写真を撮影する時は、周囲の安全などに注意してください。



鳥獣目撃報告
ニホンザル、イノシシ、クマなどの鳥獣の目撃、被害などの情報を町民の皆さんが報告できる機能です。日時や場所、写真などを報告することができ、この情報を集約・活用し、有害鳥獣対策の強化を図ります。



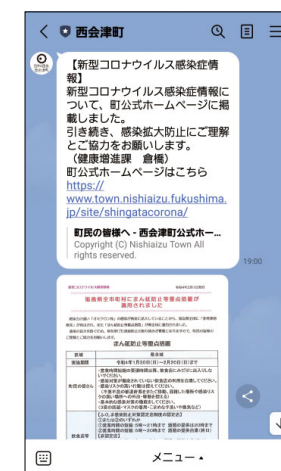
にしあいづカレンダー
町民の皆さんが町のイベントや行事、事業などの日程を確認できる機能です。開催時間や会場などの詳細についても確認できます。

お友だち登録と受信設定

スマートフォンなどで上記のQRコードを読み取るか、LINEのIDを検索することで本アカウントのお友だち登録ができます。登録後は、プロフィール画面(下写真①)からトーク画面(下写真②)に進み、リッチメニューにある「受信設定」を選択し、利用情報登録を完了してください(下写真③)。設定後は、利用情報に合わせた情報が町から届くようになります。

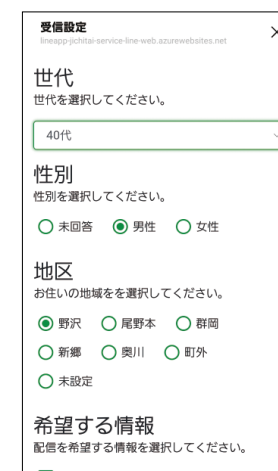
注力する3つのポイント
本町はLINE公式アカウントを活用し、次の3つに力を入れ、西会津町デジタル戦略を推進していきます。
○若者世代の皆さんへの情報発信・伝達を強化
○鳥獣の目撃情報を集約・蓄積し、有害鳥獣対策を強化
○誰もが情報を簡単に取得でき、また、町役場に行かなくても行政手続きができる環境づくりを推進

④トーク画面



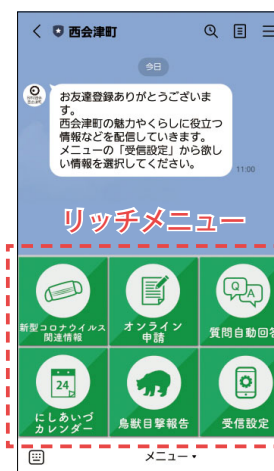
↑ 町役場から発信された情報が受信設定に応じて届きます。文章だけでなく写真やチラシなどでもお知らせします。

③受信設定



↑ 世代、性別、住んでいる地区、希望する情報をそれぞれ選択してください。受信設定は何度でも変更することができます。

②トーク画面(初期)



↑ 赤枠の部分が「リッチメニュー」です。用途に応じてさまざまな機能が利用できます。まずは受信設定を行いましょう。

①プロフィール画面



↑ プロフィール画面には飯豊山と町の風景を採用しています。画面下部の「トーク」から②トーク画面(初期)に移動できます。

西中図書館 新刊オススメ本



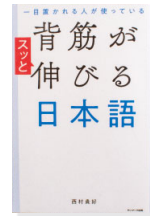
『認知症世界の歩き方』
認知症のある人の頭の中を
のぞいてみたら？』
[寛裕介 著]
ライツ社

この本は、なかなか理解してもらえずに困っていた「認知症のある方が実際に見ている世界」をイラストと旅行記の形式で、誰もが分かりやすく

身近に感じられるようまとめられています。

医療従事者や介護者視点ではなく、認知症のある人の心と身体には、どんな問題が起きているのか、そして、いつ・どこで・どのような状況で生活のしづらさを感じているのか…、この大切な情報が不足していることが原因で、認知症に関する知識やイメージに偏りや差別が起き、誤った対応をしているのかもしれません。

さあ、あなたも認知症の世界を旅してみませんか？



『背筋がスッと伸びる日本語』
[西村 貴好 著]
サンマーク出版



『山亭ミアキス』
[古内 一絵 著]
KADOKAWA



『夜が明ける』
[西 加奈子 著]
新潮社

第166回直木賞受賞作品



『塞王の楯』
[今村 翔吾 著]
集英社

町民ギャラリー 出ヶ原和紙作り講座

町公民館では、地域文化を再生し、和紙の新たな可能性の発見を目的とした「出ヶ原和紙作り講座」を昨年度から開催しています。前月号に続き、本講座に参加した皆さんが自分で漉いた出ヶ原和紙を使って作成した作品を紹介します。

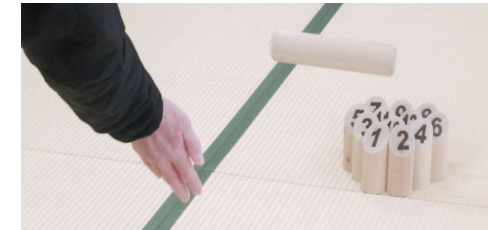
今日は、佐藤幸悦さん（出ヶ原）の作品です。

作品によせて…

- ① 屋敷地区で作っている風車の土台に、出ヶ原和紙を貼った羽根をつけてコラボしてみました。木と和紙の色合いがやさしい素朴な作品になりました。
- ② ボトルに和紙を貼り、中にLEDライトをセットしてボトルランプシェードを作りました。身近にあるものに和紙を貼るだけでも楽しめます。
- ③ 丸いランプシェードは、ゴムボールに和紙を貼り、乾燥させてからゴムボールの空気を抜き、それを取り出して完成です。



ニュースポーツ紹介 “モルック”



町公民館では、グラウンドゴルフやカローリングなど、子どもから高齢者まで「いつでも、どこでも、誰にでも」気楽に参加できる「ニュースポーツ」を推奨しています。

今回は、全国でも話題となっているニュースポーツ「モルック」を紹介します。

道具は、「モルック」と呼ばれる投げる木製の棒と、「スキットル」という1から12までの数字が書かれた木製のピンを使います。
競技は、右の写真のようにスキットルを並べ、そこにモルックを投げて倒すことで得点を競い合います。



モルックとは
モルックは、フィンランドの伝統的なゲームを元に開発されたスポーツです。このスポーツが盛んであるヨーロッパでは、世界大会も開催されています。

- モルックのルール**
- ① スキットルを上の写真のように並べます。
 - ② 2チーム以上で対戦するため、投げる順番を決めます。その順番どおりに、離れたところからモルックを下手投げで投げて、スキットルを倒します。得点はスキットルの倒れ方によって異なります。
 - ③ スキットルは倒された場所に再び立てられます。ゲームが進むにつれてスキットルの位置が広がり、倒すのが徐々に難しくなってきます。
 - ④ いずれかのチームが50点ちょうどの際、点数を先取した時点でゲーム終了となります。50点を超えて得点した場合、25点へ減点されゲームは継続されます。

- ◆得点の例**
- 2本以上倒れた場合は、倒れた本数が得点になります。
 - ▶ 7本のスキットルが倒れているため、得点は「7点」
 - 1本しか倒れなかった場合は、倒れたスキットルに書かれている数字が点数になります。
 - ▶ 11番のスキットルのみが倒れているため、得点は「11点」



▲ モルックを楽しむ成人講座の皆さん

町公民館では、地区に出向く出前講座などでモルックの講習会を開催しています。開催を希望する場合は、自治区や老人クラブ、サロンなどの団体で申し込みください。なお、詳しくは問い合わせください。

講習会を開催中！

町公民館（社会体育）
☎ 45-2719

○ スキットルが完全に倒れていない（重なって地面についていない）場合は得点になりません。



ご支援ありがとうございます

海老名建設より寄付をいただきました

2月2日、株式会社海老名建設の小柴芳郎社長が町役場を訪れ、町への寄付金を薄町長に手渡しました。寄付を受け、薄町長は「温かいご支援をいただき、本当にありがとうございます。有効に使わせていただきます」と感謝の言葉を述べました。なお、いただいた寄付金は、町政発展のために各種事業で活用します。



にしあいづ健康ミネラル野菜普及会が寄付

ミネラル野菜を学校給食へ寄付

1月25日、にしあいづ健康ミネラル野菜普及会の皆さんが、白菜などのミネラル野菜を町給食センターに寄付しました。普及会では、毎年1月24日から30日の「全国学校給食週間」に合わせて、ミネラル野菜を寄付しています。

学校給食では、季節に合わせて収穫できるミネラル野菜を使った献立づくりをしています。今回寄付されたミネラル野菜は、冬野菜のシチューやみぞれ汁などの献立で小・中学生に提供されました。



家庭教育支援チームに関する活動の推進が評価

こころのオアシスに文科大臣表彰

令和3年度「家庭教育支援チーム」の活動の推進に係る文部科学大臣表彰が発表され、町からは家庭教育相談室「こころのオアシス」が表彰を受けました。この表彰式が2月4日にオンラインで行われ、江添信城教育長が出席しました（上写真）。また、表彰式後には全国家庭教育支援研究協議会がオンラインで開催され、こころのオアシスで家庭教育コーディネーターを務める紫藤真理子さんがパネリストとして出席し、本町での学校と連携した家庭教育支援の取り組みについて事例発表を行いました（下写真）。

家庭教育相談室「こころのオアシス」は、西会津小学校内に設置されており、児童生徒や保護者、地域の皆さんが抱える子育てや家庭での悩みなどの相談に応じています。開所日は毎週月曜日から木曜日の午前9時30分から午後4時40分です。予約不要・相談無料ですので、気軽にお立ち寄りください。



町消防団分団長として長年にわたり活躍

新田博美さん 秋の叙勲・瑞宝単光章を受章

令和3年秋の叙勲が昨年11月3日に発令され、新田博美さん（森野）が瑞宝単光章を受章しました。1月24日、その伝達式が町役場で行われ、会津地方振興局の高野武彦局長から新田さんへ勲記と勲章が伝達され、薄町長が祝福の言葉を贈りました。

新田さんは昭和39年に町消防団に入団し、平成10年までの34年にわたり防火意識の啓発や、火災現場での活動などを通じて町消防団の発展に貢献しました。また、平成8年からは第2分団長を務めました。



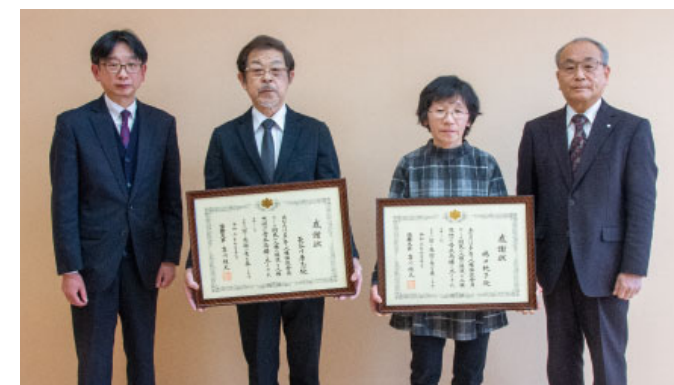
▲写真左から高野局長、新田さん、薄町長

長年の功績をたたえ感謝状を伝達

人権擁護委員法務大臣感謝状伝達式

昨年末で退任した人権擁護委員の長谷川孝志さん（森野）と嶋田純子さん（下野尻）に、法務大臣より感謝状が贈られ、その伝達式が1月20日に町役場で行われました。式では、福島地方司法局若松支局の大竹健司支局長から2人へ感謝状が伝達され、薄町長がこれまでの活動を労い、感謝の言葉を贈りました。

長谷川さんは平成24年10月から約9年にわたり、町内における人権啓発活動のみならず、県人権擁護委員連合会と若松人権擁護委員協議会の役員を務めるなど幅広く尽力しました。また、嶋田さんは平成27年10月から約6年にわたり、町内の小・中学校での人権教室の講師を務めるなど子どもの人権啓発を中心に活動し、町内での人権擁護活動に尽力しました。



▲写真左から大竹支局長、長谷川さん、嶋田さん、薄町長

町における人権啓発活動に取り組む

人権擁護委員を新たに委嘱

任期満了に伴い、長澤文子さん（芝草）と貝沼利則さん（呼賀）が人権擁護委員として新たに委嘱されました。

人権擁護委員は、市町村長の推薦で法務大臣より委嘱され、町民の皆さんの相談に応じながら、基本的人権の侵害などの被害を調査し、被害者の救済を図るほか、地域での人権啓発活動などに取り組みます。なお、2人の任期は令和4年1月1日から3年となります。



長澤 文子 さん
（芝草）



貝沼 利則 さん
（呼賀）

（二社）西会津ケーブルネット
☎ 45-4461

○消防団応援事業登録事業所
でさまざまなサービスが受
けられます

町民税務課 町民生活係
☎ 45-2215

本年度のふるさと応援寄附金の状況は、令和2年度の1億6000万円を上回る見込みであるが、3月末まで気を抜かずに取り組んでいく。また、企業版ふるさと納税が2件で1100万円、一般の寄附金が4件で6400万円あり、町を応援してくださいの皆さんに心から感謝と御礼を申し上げます。ありがとうございました。

薄反喜

昨年 10 月に宮城県で開催された東北高等学校選抜ボート大会において、町出身の渡部愛美さん（喜多方高 2 年、写真左から 4 番目）が女子ダブルスカルで優勝、上野元城さん（西会津高 2 年、写真左から 3 番目）と小柴健太朗さん（同 1 年、写真左から 2 番目）が男子ダブルスカルで第 3 位となり、共に全国大会出場を決めました。1 月 24 日、3 人は町役場を訪れ、薄町長に全国大会出場を報告しました。薄町長は激励金を手渡し、「大舞台でも力を発揮して上位の成績を残せるよう頑張ってください」とエールを贈りました。



令和3年3月（令和4年2月のこれまで未提出になつてゐる健康ポイント手帳を健康増進課へ提出してください。



学校教育課 学校支援係 ☎ 4 5—2 2 1 6



企画情報課 広報広聴係 ☎45—4536

○縦4^{センチ}×横8・5^{センチ}／1枰
○1枰あたり5000円／月

企画情報課 広報広聴係
☎ 45-4536



県内で生産または採取・出荷される野生山菜、栽培キノコなどは、安全性を確認するため、モニタリング検査を実施しています。

出荷を考えている場合は、採取が本格化する前の早い時期にモニタリング検査を実施するようお願いいたします。また、検査を希望する場合は、

山菜類モニタリング検査について

農林振興課 林政係
☎ 45—4531

〈問い合わせ先〉

冬眠明けのクマは、エサを求めて活発に活動します。早朝・夕方の農作業や散歩、山菜採りなどで野山に入るときは、クマ鈴やラジオなど音の出るものを身に付け、クマと遭遇しないよう十分に注意しましょう。

冬眠明けのクマに注意！

農林振興課 林政係
☎ 45—4531

〈問い合わせ先〉

事前に左記まで問い合わせください。

施設見学会のお知らせ

ポリテクセンター会津では、職業訓練に理解を深めてもらうため、実習の様子を目で見て直接講師などから話を聞くことができる施設見学会を開催しています。

◆開催日時

3月2日（水）、7日（月）、9日（水）、16日（水）、23日（水）、28日（月）、30日（水）
各日 午後1時30分～3時45分

◆その他

月曜日開催の見学会では、見学後に訓練体験を受けることも可能です。詳しくは左記まで問い合わせください。

〈問い合わせ先〉

会津ポリテクセンター
☎ 0242—26—0520

土地の境界問題で困っていませんか

福島地方法務局と福島県土地家屋調査士会では、連携して境界問題の解決を支援します。

◆筆界特定制度

法務局の職員が専門家の意見を踏まえて、申請者などの意見に拘束されず、真実の筆界を特定します。

※明渡しなど、所有権に関する問題を直接解決することはできません。

◆土地家屋調査士会ADR制度

土地家屋調査士および弁護士が相談・調停を行い、柔軟に問題解決を支援します。

※相手方の応諾がないと手続を進めることができません。

〈問い合わせ先〉

◎筆界特定制度
福島地方法務局

◎土地家屋調査士会ADR制度
境界紛争解決支援センター

ふくしま
☎ 024—535—3927

後期高齢者医療の医療費の窓口負担割合が変わります

令和4年10月1日から、一定以上の所得のある後期高齢者医療被保険者は、窓口負担割合が2割になります（窓口負担割合3割の被保険者を除く）。対象は、課税所得が28万円以上で、かつ年金収入とその他の合計所得金額の合計が一定額（単身世帯は200万円、複数世帯は320万円）以上の被保険者になります。窓口負担割合が2割となる被保険者には、負担を3年間抑える配慮措置があります。

※窓口負担割合は後期高齢者医療被保険者の収入・所得で判定しますが、現時点で2割に該当するかどうかの判定はできません。

〈問い合わせ先〉

町健康増進課 国保係 ☎ 45—4532
福島県後期高齢者医療広域連合
☎ 024—528—9025

見直しの背景

- 令和4年度以降、団塊の世代が75歳以上となり始め、医療費の増大が見込まれています。
- 後期高齢者の医療費のうち、窓口負担を除いて約4割は現役世代(子や孫)の負担(支援金)となっており、今後も拡大していく見通しとなっています。
- 今回の窓口負担割合の見直しは、現役世代の負担を抑え、国民皆保険を未来につないでいくためのものです。

75歳以上の後期高齢者の医療費の財源内訳(総額約18.4兆円) ※令和4年度予算案ベース



福島県環境アプリを使ってみませんか

県では、県民を対象として、地球温暖化対策につながるごみの減量化や省エネを推進するため、「福島県環境アプリ」の普及に取り組んでいます。

このアプリに登録し、こまめに電気を消す、ごみを正しく分別する、食べ残しゼロ協力店を利用するなどといった取り組みをするとポイントがたまり、そのポイントで景品に応募することができます。

左記のQRコードから「福島県環境アプリ」をダウンロードし、地球に優しいエコ活動を普段の生活に取り入れてみませんか？



▲ App Store



▲ Google Play

〈問い合わせ先〉
県生活環境部 一般廃棄物課
☎ 024—521—7172

以下は有料広告です。詳細は広告主に問い合わせください。

有料広告を募集しています

紙面に掲載する有料広告を募集しています。詳しくはお問い合わせください。

- ◆大きさ 1枠当たり縦4.0cm×横8.5cm
- ◆掲載料 1枠当たり5,000円/月

〈問い合わせ先〉

企画情報課 広報広聴係 ☎ 45—4536

にしあいづ観光クルー 募集中!!

町の魅力を発信する「にしあいづ観光クルー」を募集します。西会津を明るく素敵にPRしませんか？皆さんの応募をお待ちしています。

◆募集人数

3人（任期は令和4年4月1日から3年）

◆応募条件

18歳以上の男女（令和4年4月1日現在）で町に在住または町で勤務している人

◆応募方法

応募用紙に必要事項を記入し、本人の写真を添えて申し込みください。

◆応募締切

3月15日（火）まで

◆選考会

3月下旬

※詳細は書類選考通過者に後日通知します。

◆特典

選考会出席者全員に1万円の町サービス店会商品券をプレゼント！さらに、クルーに選ばれた人には4万円分のギフト券を進呈します。

〈申込・問い合わせ先〉

にしあいづ観光交流協会 ☎ 48—1666



補生堂歯科医院

渡部晴彦先生に聞く！

今、話題の“お口の健康”



補生堂歯科医院
わたなべ はるひこ
渡部 晴彦 院長

◎ハマっている食べ物
カカオ 80%以上配合の
チョコレート



健康増進課 健康支援係
うちやま ほ な み
内山 豊夏美 保健師

◎ハマっている食べ物
こんにやくゼリー



渡部 先生

私が元気と言えるのか分かりませんが、高齢者なりにまだ仕事をがんばっています。医食同源、身体の喜ぶものを身体に聞いてバランス良く食べるようにしています。あとは、体を動かすように心掛けてはいますが足りてはいないと思います。ストレスについてはできるだけ避けるようにしています。

渡部先生が日々の健康のために心掛けていることは何ですか？



内山 保健師

お口の健康について、今、渡部先生が町民の皆さんに伝えたいことは何ですか？



渡部 先生

虫歯・歯周病対策で大切なことは、甘い物の摂取に注意、フッ素で虫歯予防、しっかり歯磨き、早めの受診などです。また、唾液による自浄作用も大切ですが、コロナ禍でのマスク生活をはじめ、思春期や高齢期を迎えることなどにより、口の動きが抑制されて自浄作用が減ってしまうことが心配です。元気よく滑舌もハッキリさせることは、口の健康と機能についても必要かと思ひます。乳幼児期、学童期についても同じです。近頃は、口腔機能の低下（歯・口の衰え＝オーラル・フレイル）が健康寿命に影響すると言われています。60代になったら、口腔をチェックして高齢期に備える必要があると思います。

町では、1歳半～3歳半まで半年ごとの歯科検診とフッ素塗布の実施、こども園、小学校、中学校でのフッ化物洗口、30～65歳までの5歳ごとの歯周病健診に取り組んでいますので、ぜひ活用してください！



子育て支援センター
佐藤 実菜 保健師

すごいな！むし歯のない子



しゅん
橋本 瞬くん
(西林東)



みれい
田崎 未麗ちゃん
(芝草)



みお
神田 滯ちゃん
(9町内1)



みずは
鈴木 瑞葉ちゃん
(8町内)



きりゆう
渡部 桐生くん
(5町内)

1月20日、3歳児6人を対象に健康診査を行った結果、5人にむし歯がありませんでした。



集落支援だより

皆さんこんにちは！

地域おこし協力隊の渡辺です。

今月の集落支援だよりでは、歳の神と冬の生活についてお届けします。



地域おこし協力隊 集落支援担当
わたなべ たかひろ
渡辺 貴洋 隊員

歳の神を実施

町内の各地では、1月15日の小正月に合わせて歳の神が行われました。歳の神は、地域によっては「どんと焼き」とも呼ばれるなど、地域によって呼び名が異なる伝統行事です。最近では、参加する人が集まらないなどの理由から15日より前に行う集落も増えているようです。

今年の中町集落の歳の神には、住民の皆さんのほかに福島大学岩崎ゼミの卒業生7人が参加したことでにぎわいを見せました。参加者は、新型コロナウイルスの感染予防対策を徹底した上で集落を訪れ、以前に集落を何度も訪れて活動していた皆さんと再会し、懐かしさと年月が経つ早さを感じていました。

中町集落では、人足や地域調査など、大学生の受け入れを盛んに行い、今でも交流が続いています。しかし、これまでは卒業生が集落に関わる機会が全くありませんでした。今回、卒業生が初めて集

落を訪れたこともあり、参加者も集落の皆さんも久しぶりの再会を喜んでいました。参加者の中には、学生の頃に集落の屋号看板の設置を提案した人もおり、アイデアが形になったことをとても喜んでいました。



福島大卒の参加者も歳の神の準備をしました

現地参加のほかに、ビデオ通話で3人の大学生と集落をつなぎ、離れていても現地の様子を伝えることができました。歳の神に参加するのが初めてという人もいて、炎を囲んでの風習などの説明に耳を傾けて楽しみ、歳の神の火で焼いた餅を食べながら参加者

全員で今年一年の無病息災を願いました。これからは、卒業後も集落と関わりを持つ学生が増えていけばいいなと思っています。この活動は、町ケーブルテレビや、福島民友新聞でも取り上げられました。集落との交流活動が今後も継続的にできることを願っています。

冬の生活について

奥川での冬の生活は2年になりますが、雪の多さには毎度驚いています。今年も雪が降り積もり、家の前の雪をきれいに片付けるとまではいき



燃え盛る炎で餅を焼いて食べました

雪かきの時は、屋根からの落雪などに十分注意して行うようにしてください。



弥平四郎の様子

ませんが、雪かきに追われる日々が続いています。こまめに雪かきをしないと、すぐ屋根の雪が地面とつながってしまします。そんな中で雪かきをしていると、通りがかりの人が声を掛けてくれるのでやる気が湧いてきます。集落を訪ねると、家の前をきれいにしている様子をよく目にします。特に弥平四郎集落では、積雪量が多い集落でありながら、集落の皆さんが互助・共助で家の前をきれいに雪かきしている様子が印象的です。

戸籍の窓口

(1月受付分)

■ まちの人口

	2月1日現在	(前月比)
人 口	5, 8 4 1 人	(- 9 人)
男	2, 8 4 3 人	(- 2 人)
女	2, 9 9 8 人	(- 7 人)
世 帯	2, 5 4 3 世帯	(- 4 世帯)

■ お誕生おめでとう

大沼 滯飛くん 健太・あゆみ 1町内

佐藤 歩佳ちゃん 卓・沙羅 上野尻

石川 在くん 幸平・美奈 下野尻

■ お悔やみ申し上げます

山崎 ヒロ子 (82)	一弘	母	9町内2
高橋 玄弘 (88)	ゆかり	父	芝草
清野 ムツ子 (82)	勇治	母	塩喰
齋藤 敬一郎 (85)	敬顕	父	萱本
齋藤 鐵江 (86)	健次	父	尾登
塚原 俊雄 (88)	諫 雅子	父	徳沢
五十嵐 光子 (94)	宏之	母	宝川
西田 八千代 (82)	晴雄	妻	高目
薄 ミヨ (93)	靖美	母	向原
尾形 トシ (91)	隆文	母	新町



西会津小学校のひな人形 (平成31年撮影)

Dream

聞いて！わたしの夢



[2年・バレーボール部 部長]

やな だ
築田 ゆりな さん

◆ 私の夢——

私の将来の夢はまだ決まっていますが、自分自身が楽しく、笑顔で働ける職業に就きたいと思っています。

◆ 努力していること——

自分のやるべきことをしっかりこなし、最後まで頑張ってやり切るように努力しています。

◆ 未来の自分に一言——

何事にも全力で、そして笑顔で頑張っていってください！

Person

町民バトンタッチ

いしかわ りく
石川 陸 さん [西林東]

◆ 趣味は？

和太鼓、サウナ

◆ 特技は？

和太鼓

◆ 熱中していることは？

和太鼓の技術磨き

◆ 自分を一言で表現すると？

動けるデブ

◆ あなたのモットーは？

明日から頑張る

◆ 最近感動したことは？

スマホ料金が3,000円も安くなったこと

◆ これからやってみたいことは？

痩せたい…けど、お酒とお肉は食べたい

◆ 次の方を紹介してください

H・Iさん



とっておきの物は？

昨年11月に行った新郷体育館での和太鼓公演の写真。

この公演が今まで1番上手くでき、今まで仲間と頑張ってきて本当に良かったと感じた瞬間でした。



星 佳子 さん (2月号)
からメッセージ

今年は、新曲をたくさん披露したいね！



Column

協力隊リレーコラム



さとう ゆう た
佐藤 雄太 隊員

設計事務所・合同会社あしたのアーキテツツ代表。DIYなどの施工にもチャレンジし、協力隊として古材・木材の活用に取り組んでいる。

西会津に来てもうすぐ3年が経とうとしています。ここでの暮らしは充実しているなと近頃感じています。おいしいお米や庭で育てた野菜、ご近所さんからいただく野菜をどうやっておいしく食べようかと毎日の献立に頭を悩ませつつ、楽しみながら送っています。上野尻の自宅の改修もひと段落し、建築士としての仕事にも少しずつ手応えを感じつつあります。協力隊の活動では、古材の活用を掲げていますが、仮置きする倉庫を見つけれず、ストックを増やすことに苦労しています。今後は古材を活用したプロダクトをどんどん増やし、捨てられてしまうものをアップサイクルして新しい価値を提示していくことが一番の目標です。また、西会津を訪れ、居心地が良いと言ってくれる人が増えていることが最近の一番の喜びです。

来年度は協力隊として最後の年になるので、今まで以上に成果を出せるように、楽しく、頑張っていこうと思います。

西会津で見つけた暮らし

地域に伝わる伝説や民話、文化財などを紹介

にしあいづ物語100選

その59

文：佐藤 信光

山岳信仰の山「富祐山」 ふ ゆうさん

川谷の南方にある富祐山は信仰の山として村落内だけでなく他の地域からも多くの参拝者が訪れたといわれています。

山頂には廣瀬神社があります。修験道の廃止により「羽黒神社」から「廣瀬神社」に改称されましたが、現在でも地元の住民からは「羽黒神社」と呼ばれています。社殿は合掌殿造りと称すべき修験道独自のもので、内部は三神合祭となり、中央に羽黒大権現、左相殿に伊勢神明、右相殿には白山権現が祀られています。慶長11年(1606)に会津藩主蒲生秀行が参拝して、補修のために白銀3枚20石を献上され、「山間の霧はさながら海に似て波かと聞かば川の瀬の」と歌を詠みました。

神社東方の「白馬森」と呼ばれている場所に農耕や交通手段として生活と切り離せない馬の守護神としての馬頭観音を祀った3間四方の御堂がありました。15年ほど前に御堂は倒壊してしまいましたが、御尊体は保存されています。

麓には護摩を焚いて祈禱を行う4間四方の護摩堂があり、その中には「本尊大如来」「不動明王」「毘沙門天」(「弘法大師御作なり」と記されている)「文殊菩薩」(「恵心僧都御作なり」と記されている)などが祀られています。護摩堂脇に延命水という井戸があり、敷石とともにそのまま残されています。また神社参道の麓に「菊水井戸」があり、石宮に弁財天が祀られ、参拝する前に身を清めるためではないかと思われます。地元では「眼洗い井戸」とも呼ばれていました。

このほかに富祐山には、今も「稻荷大明神」(2尺×3尺の石宮)「大聖天宮」(石宮)などが祀られており、延享年間(1744～1748)に焼き討ちの焼失を免れた仏像展(大日如来ほか7点)も保管されています。このように富祐山は山岳信仰、修験道の心の形をまた、生活に身近な山として人々に信仰されてきたと考えられます。



廣瀬神社

今月の表紙

町では、1月12日より西会津町LINE公式アカウントの運用を開始しました。皆さんもお友だち登録をして、町からのお知らせをチェックしてみてください。

(2ページに関連記事)

編集後記

今月号でも取り上げたように、町ではLINEを活用した情報発信を新たにスタートしました。広報にしあいづも紙媒体だけでなく、LINEなどのデジタル技術を活用した発信を検討中です。

また、町では、公式SNSとしてFacebook「なじよな町、西会津」も平成30年から運用しています。こちらでは町からのお知らせだけでなく、イベントなどの様子も発信していますので、併せてご覧ください。(秦)



なじよな町、西会津。
Nishiaizu Town